

このゲームの難易度は低いのでシナリオ通りにクリアする場合は特に問題ないと思いますが、霸王を目指すには一寸手間がかかります。

下手に進軍すると敵国がやたらと増えたり予定分占領する前にシナリオが進んだりしてしまいます。

そこで、霸王を目指して最大限星系を占領できる進軍ルートを考えてみました。自国が滅ぼすことのできない国が2ヶ国あるため、霸王を唱えることはできません。(シュペトレーゼとゲヴェルツは強制イベントで滅んでしまいます)

GXRとかと違ってクラーン以外の全てを滅ぼしても特別なエンディングはありません。ただの自己満足です(笑)。

攻略その1：皇国解放機構

反乱軍(皇国解放機構)を滅ぼすまでに全ての開発を済ませましょう。時間をかければミュスカから戦艦の援助があるし司令官も貰えます。

開始直後に セクルム -> ヘリオドス の順に惑星防御力をあげます。初期で作られている艦隊はなるべく1艦隊にまとめるようにしてセクルムに集結させます。ヘリオドスは惑星だけで充分防御できるため捨て置いても大丈夫でしょう。後は惑星防御力を常にMAXに保つようにしてください。(戦艦開発の後でもいいですが、アージュの防御力も上げておきましょう)

惑星が反乱軍を防いでくれている間に戦艦の開発に全力を投入します。もしセクルムが落とされても無理に取り返す必要はありません。ナハティガル級空母まで開発するのはかなり時間がかかりますが、対クラーン艦を開発するためにはナハティガル級まで開発を済ませておく必要があるため、ここでやっておけば後が楽です。

4艦隊分戦艦が準備できたら逆襲しましょう。私の場合、艦隊編成は以下のようになりました。

- 1艦隊：トルトハーン級打撃艦 × 1 + ハオスエンテ級突撃艦 × 3
- 2艦隊：トルトハーン級打撃艦 × 1 + ハオスエンテ級突撃艦 × 3
- 3艦隊：トルトハーン級打撃艦 × 1 + ベイオ級爆撃艦 × 3
- 4艦隊：トルトハーン級打撃艦 × 1 + ベイオ級爆撃艦 × 3

攻略その2：カルダイン

反乱軍を落とした後4ターンほどすると宣戦布告されます。その前にレプトに艦隊を派遣しておく、レプトにはカルダインの艦隊がいないため星系攻略戦だけで落とすことができます。まずはここでカルダインの艦隊を迎撃します。

一度カルダインの艦隊を殲滅すれば回復まで時間がかかるため、メーゼ直前まで進軍します。こちらの戦艦の開発は終了しているので問題なくこなせるともいます。

メーゼまで進軍したら、対艦隊用の1艦隊をメーゼに張りつけておき、イリス・エ・カルに宣戦布告します。メーゼを落とすとトラミールとイリス・エ・カルの両国から宣戦布告されてしまいますので、トラミールと戦う前にイリス・エ・カルを弱体化させておいた方がよいからです。

通常ルートに行く場合は素直にメーゼを落とします。トラミールとイリス・エ・カルの両国と戦闘になってもイリス・エ・カルの方はアージュだけで防ぐことができるためあまり気にしなくていいでしょう。トラミールに全艦隊を投入しましょう。

攻略その3：イリス・エ・カル

イリス・エ・カルはカールレオンの主星系アージュを狙ってきますので最初はアージュに任せて4艦隊分殲滅します。イリス・エ・カルに進軍するのはそれからでも大丈夫でしょう。

イリス・エ・カルの主星系トラードまでにはカルダイン側とカールレオン側のどちらのルートを通っても2星系を制圧する必要があります。どちら方向でも良いでしょう。私はカルダイン側 ターシエ -> エルゴン の順に制圧しました。

トラードまでたどり着いたらトラードとメーゼを同時に落とし、旧イリス・エ・カル領をなるべく早く占領しましょう。

攻略その4：トラミール

基本的にメーゼから攻めていきますが、イリス・エ・カルを落としているとターシエからロディオンを目指すルートも開けます。特にポイントはないので真っ直ぐラルジェを目指しましょう。

ラルジェまでたどり着いたら、ラルジェを落とさずに押さえの艦隊を張り付けて置いて、本格的に霸王ルートに入ります。

攻略その5：リースリング・ヒュンブレヒト・ミュスカ

トラミールをラルジェのみに押さえたら、残りの艦隊をモルゲンに派遣します。艦隊がモルゲンに到着したところでリースリングに宣戦布告します。

リースリングに宣戦布告するとヒュンブレヒトとミュスカからも宣戦布告されますが、アージュだけで防ぐことができるため無視しておきます。

マイディとモルゲンを制圧すると今度はビノ・ノワールが宣戦布告してきますので全力でヴェルサンを制圧します。ヴェルサンは惑星数が多いため星系のみで艦隊を防ぐことができます。ヴェルサンの防御力がMAXになったら後方は安心です。

その時、間違ってもピエモスは落とさないで下さい。ビノ・グリ、ゲヴェルツ、ジョスメイヤーの3ヶ国から宣戦布告されてしまいます。

後はマイディを起点にリースリング -> ヒュンブレヒト -> ミュスカ の順に落としていきます。リースリングを落とす頃にはヒュンブレヒトとミュスカの艦隊はアージュに攻め疲れて弱体化しているため負けることはないでしょう。

攻略その6：ジョスメイヤー・シュペトレーゼ

ミュスカを落とすとジョスメイヤーから宣戦布告されます。あとは順当にジョスメイヤーを落としていきます。

注意点はシュペトレーゼに接する前にリグロマルと戦端を開かないことです。リグロマルと戦い始めると宇宙震が発生してシュペトレーゼが消滅(異次元化)してしまいます。よって、この時点ではトラミールはまだ存在しています。(その5、その6は3艦隊で戦うこととなります)

ジョスメイヤーを落としてシュペトレーゼと戦闘を始めるとビノ・グリ、ゲヴェルツに宣戦布告されることになり同時に宇宙震も発生してシュペトレーゼが消滅します。トラミールを落とすのはこの時が良いでしょう。

攻略その7：ピノ・ノワール、ピノ・グリ、ゲヴェルツ

まず、リースリング戦の時に確保しておいたヴェルサンを起点に
ピエモス -> ハイデ とピノ・ノワールを制圧します。

次はピノ・グリですが、慌ててはいけません。主星系オクトスを落とすと
2度目の宇宙震が発生してゼオが登場してしまいます。進軍はブラクスで
止めておきましょう。ピノ・グリ、ゲヴェルツの押さえにブラクスに1艦隊
配備しておいて残り全てリグロマールに振り向けます。

攻略その8：リグロマール

トラミールの押さえにおいていた艦隊とピノ・ノワールを制圧した艦隊との
2方向から攻めます。マジオを落とすとゲヴェルツが頭を下げてきます。
この時に攻守同盟を結べば司令官が手に入りますが、まだ制圧可能な星系として
ピノ・グリの主星系オクトスが残っているため、これを落としたい場合は無視
しましょう(オクトスを落とすと再びゲヴェルツが頭を下げてきます)。

どのみちゲヴェルツとピノ・グリはクラーリンに落とされてしまいますので
同盟を結んでも結ばなくてもかまいません。

最後のツメですが、ジュアンに1艦隊とオクトスに3艦隊派遣しておきます。
すると、オクトスを落とした後、すぐにゲヴェルツ従星系アルトオラを
落とせます。そしてジュアンを落とせばここで星系の残りが4つになります。
ジュアンかオクトスを落とした時点でゼオが登場するのでこれが限度でしょう。
一応、リグロマールの主星系インヴァリをのぞいた星系は次かその次のターンで
制圧できます

ゼオが登場した次のターンでリグロマールから停戦の申し込みがありますが
当然蹴ります。早々にインヴァリを制圧して差し上げましょう。

以上で最大、58星系まで制圧が可能です。これが限度だと思います・・・